



安全データシート

Copyright, 2016, 3M Company

All right reserved.

本情報は、3Mの製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

SDS番号	32-9559-9	版	2.00
発行日	2016/03/30	前発行日	2015/02/24

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

3MTM コンパウンド QT-1L 5975

3M スtockナンバー

JC-1700-2284-5

会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

特定標的臓器毒性、単回暴露（気道）： 区分3

水生環境有害性（急性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符

ピクトグラム

**危険有害性情報**

H336 眠気又はめまいのおそれ。

H402 水生生物に有害。

注意書き**安全対策**

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

廃棄

P501 内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	営業秘密	35 - 50
酸化アルミニウム	1344-28-1	25 - 40
水素化石油留分（ミネラルスピリット）	64742-47-8	15 - 25
ラウリルアルコール	112-53-8	1 - 5
ホワイトミネラルオイル（石油）	8042-47-5	1 - 5

4. 応急措置**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
毒性学的影響についてはセクション11を参照。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項
適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

特別な防御措置は不要：消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

新鮮な空気でその場所を換気する。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備に入るのを防止する為に下水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 容器を密封する。 回収した物質はできるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は専門家用に使用を限定する。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後は手指をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。

保管

換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉しておくこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
酸化アルミニウム	1344-28-1	JSOH OELs	TWA（呼吸性ダストとして）（8時間）： 0.5mg/m ³ 、TWA（総ダストとして）（8時間）：2mg/m ³	
不溶性アルミニウム、化合物	1344-28-1	ACGIH	TWA（呼吸性分画）：1mg/m ³	
ジェット燃料（非エアロゾル）、トータル炭化水素蒸気として	64742-47-8	ACGIH	TWA（トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして）：200 mg/m ³	経皮吸収による健康影響
ケロシン（石油）	64742-47-8	ACGIH	TWA（トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして）：200 mg/m ³	経皮吸収による健康影響
鉍物油、高精製油	8042-47-5	ACGIH	TWA（吸入分画）：5 mg/m ³	
オイルミスト、ミネラル	8042-47-5	JSOH OELs	TWA（ミストとして）（8時間）：3 mg/m ³	

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

CEIL：天井値

ばく露防止策**設備対策**

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具**眼の保護具**

ばく露評価結果に準じた目・顔の保護具を選択・使用する。下記の日・顔の保護具を推奨します。

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

ばく露状況を評価し、必要と判断される場合には吸入防止装置の一部として、以下の呼吸保護具の中から選択する。

有機ガス及び微粒子に適している半面形あるいは全面形送気マスク。

半面形あるいは全面形送気マスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	スラリー
形状、色、臭い	わずかに特異臭
臭いの閾値	データはない。
pH	8 - 10
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	適用しない。
引火点	適用しない。
蒸発速度	適用しない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない。
燃焼点 (下限)	適用しない。
燃焼点 (上限)	適用しない。
蒸気圧	適用しない。
蒸気密度	適用しない。
密度	データはない。
比重	1.1 - 1.18 g/ml
溶解度	適用しない。
溶解度 (水以外)	データはない。
溶解度 (水以外)	適用しない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度	30 - 70 MPa/sec

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

未確定

混触危険物質

未確定

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：症状/兆候には局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥を含む。

吸入した場合

気道刺激：症状は咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みを含むことがある。以下に記載のその他健康影響情報の症状を起こす可能性がある。

飲み込んだ場合

胃腸管組織が刺激される可能性がある（症状は腹痛、むかつき、吐き気、嘔吐、下痢を含むことがある）。以下に記載のその他健康影響情報の症状を起こす可能性がある。

その他健康影響情報

特定標的臓器毒性、単回ばく露

中枢神経の抑制：徴候・症状は頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失を含む。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg

3MTM コンパウンド QT-1L 5975

酸化アルミニウム	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
酸化アルミニウム	吸入-粉塵/ ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 2.3 mg/l
酸化アルミニウム	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	吸入-粉塵/ ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 3 mg/l
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル (石油)	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	ウサギ	軽度の刺激
ホワイトミネラルオイル (石油)	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	ウサギ	軽度の刺激
ホワイトミネラルオイル (石油)	ウサギ	軽度の刺激

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	モルモット	感作性なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	モルモット	感作性なし

呼吸器感作性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
酸化アルミニウム	In vitro	変異原性なし
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	In vitro	変異原性なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
酸化アルミニウム	吸入した 場合	ラット	発がん性なし
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
ホワイトミネラルオイル (石油)	皮膚	マウス	発がん性なし

3MTM コンパウンド QT-1L 5975

ホワイトミネラルオイル (石油)	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性なし
------------------	--------	---------	--------

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雌性生殖毒性なし	ラット	NOAEL 4, 350 mg/kg/day	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雄性生殖毒性なし	ラット	NOAEL 4, 350 mg/kg/day	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	発生毒性なし	ラット	NOAEL 4, 350 mg/kg/day	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 適用しない。	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
酸化アルミニウム	吸入した場合	塵肺症 肺線維症	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 1, 381 mg/kg/day	90 日
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	肝臓 免疫システム	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 1, 336 mg/kg/day	90 日

吸引性呼吸器有害性

名称	値又は判定結果
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	吸入有害性
ホワイトミネラルオイル (石油)	吸入有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性 (急性)

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生毒性（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
ラウリルアルコール	112-53-8	緑藻類	実験	96 時間	EC50	0.97 mg/l
ラウリルアルコール	112-53-8	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	320 mg/l
ラウリルアルコール	112-53-8	甲殻類	実験	96	LC50	0.9 mg/l
ラウリルアルコール	112-53-8	ファットヘッド ドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	1.01 mg/l
ラウリルアルコール	112-53-8	ミジンコ	実験	21 日	有効濃度は観 察されない。	1 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ブルーギル	実験	96 時間	致死レベル 50%	>100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	実験	21 日	有効濃度は観 察されない。	>100 mg/l
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	64742-47-8		分類にデータ が利用できない、あるいは 不足している。			
酸化アルミニウム	1344-28-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	魚	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	有効濃度は観 察されない。	>100 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ラウリルアルコール	112-53-8	推定値 光分解		光分解半減期 (空气中)	1.38 日 (t 1/2)	別法
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	64742-47-8	分類にデータ が利用できない、あるいは	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

ト)		は不足している。				
酸化アルミニウム	1344-28-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ラウリルアルコール	112-53-8	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	100 重量%	別法
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	0 重量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	64742-47-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
酸化アルミニウム	1344-28-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ラウリルアルコール	112-53-8	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	143	別法
ラウリルアルコール	112-53-8	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	5.13	別法

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

本SDSの適用法規の内容は2016年6月1日施行の改正労働安全衛生法に基づいて記載されています。

主な法規制物質

成分	安衛法通知政令番号	法規名	
		P R T R 政令番号	毒物及び劇物取締法
ラウリルアルコール	該当なし。	第1種273 (1-ドデカノール)	該当なし。
ホワイトミネラルオイル (石油)	168 (鉱油)	該当なし。	該当なし。
水素化石油留分 (ミネラルスピリット)	551 (ミネラルスピリット (ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。))	該当なし。	該当なし。
酸化アルミニウム	189 (酸化アルミニウム)	該当なし。	該当なし。

日本国内法規制 (主な適用法令)

労働安全衛生法：施行令別表第6の2 有機溶剤

労働安全衛生法：施行令18条有害物質 (表示物質)

労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

P R T R 法：第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

適用法令情報の改訂等

免責事項：この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。